

補正予算(肉付け)
11億1,303万5千円を可決

平成 26 年度当初予算(骨格)に含まれていなかった本年度に予定する政策的経費が肉付けされ、総額で 11 億 1,303 万 5 千円が追加補正されました。

肉付け後の予算総額は 101 億 1,303 万 5 千円で、昨年度の当初予算額に比べ 3,533 万 5 千円、率にして 0.35% の増となっています。

歳出予算は、地域再生道路整備事業や潮井自然公園整備事業などの普通建設事業が主なものとなっており、歳入予算は、歳出予算に計上された事業に充てる国・県補助金や町債(借金)が主なものです。

西村町長になって初めての予算編成となりました。選挙公約における事業は、財政健全化との両立を図りながら今後検討を行い、スクラップアンドビルドを基本に取り組んでいきます。

補正予算の主な使いみち (単位：千円)

総務費	
広島 5 町内公民館用地取得費	13,400
商工費	
夏祭り補助金	8,660
民生費	
敬老祝金	7,620
子ども医療費助成金	118,000
農林水産業費	
産地づくり対策助成金	9,050
農業用施設整備機械借上・資材代	22,000
農業経営規模拡大促進事業助成金	5,312
土木費	
道路維持費	90,428
道路新設改良費	106,500
橋梁長寿命化設計業務委託料	7,520
地域再生道路整備	163,500
定住促進住宅建設補助金	20,800
潮井自然公園整備費	133,400
惣領団地外壁等改修工事費	54,317
消防費	
熊本市消防局常備消防事務委託料 (消防緊急デジタル無線整備)	34,233
小型動力ポンプ購入費	4,796
教育費	
小学校施設整備費	18,578
中学校施設整備費	29,529
小中学校給食費補助金	11,725
公民館外壁等改修工事	37,700
文化会館ヒートポンプチラー	
空調機改修工事	28,890
文化会館音響設備更新	51,500
交流情報センター図書購入費	11,000
総合体育館等体育施設修繕費	9,750

ドを整備するなど屋外での運動環境を整えます。

職員の意識改革

住民ニーズの多様化や地方分権の推進などにより、行政には「自己決定・自己責任」が求められ、「役場」そして「職員」は、大きく変わる必要が迫られています。

そのためにも、役場においては、国の動向や社会情勢の変化に的確に対応できる組織体制を構築しま

す。

また、行政の本分である「住民の福祉の増進に努めるとともに、最少の経費で最大の効果を挙げる」ため、前例踏襲主義から成果主義への改革に取り組みます。

職員においては、より質の高い住民サービスを提供するため、接遇力の向上をはじめ、町民目線に立った意識改革や資質の向上を図ります。

以上、これからの町政運営につ

いて私の所信の一端を述べさせていただきました。

町民のみなさんの幸せを実現することが、行政の最大の使命です。まちづくりにつながる各種の事業につきまして、スピード感を持って誠心誠意全力で取り組む決意でござります。

「町民のみなさんが元気に笑い合えるまちづくり」を実現するためには、まさに「オールまじき」の体制で取り組まなければなりません。

せん。

議員のみなさんをはじめ、町民のみなさんと心を一つにして、新たな道のりを共に歩いていきましょう。

益城町長 西村 博則